



報道発表資料の配付日時 6月23日(火) 16時00分

発表項目 (行事名)	令和2年度道産ワイン品質強化研修事業 「北海道ワインアカデミー」開講式のお知らせ		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○ 道では、道内でワイン造りに携わる者に対し、栽培・醸造技術やマーケティング技術の向上につながる研修を行う「北海道ワインアカデミー」を開催します(平成27年度から継続実施。ただし、平成27年度は「ワイン塾」として実施)。</p> <p>○ 今年度は、栽培・醸造の専門コースの日程を3日間から6日間に増やし、<u>土壌分析や理化学分析実習など講義の拡充を図ります。</u></p> <p>○ また、販売力、経営力の強化を図るため、<u>マーケティング・経営研修を新設するほか、北海道大学大学院農学研究院をはじめとした道内外の大学との連携を強化し、先端研究に基づく講座を行うこととしています。</u></p> <p>○ 本アカデミーの開講にあたり、次のとおり開講式を開催します。</p> <p>■日時 令和2年6月25日(木) 13:00~16:00</p> <p>■場所 TKPガーデンシティ札幌駅前ホール3D (札幌市中央区北2条西2丁目19番TKP札幌ビル3階)</p> <p>■主な出席者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受講生 ・北海道副知事 土屋俊亮 ・北海道大学大学院農学研究院研究院長 西邑 隆徳 ・名誉校長 田辺由美氏(北海道食のパートナー、ワインド・カルチャー(株)代表取締役) <p>■基調講演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・講師:独立行政法人酒類総合研究所 理事長 後藤 奈美氏 ・演題:「日本のワイン、北海道のワイン」 		
参考	基調講演は、オンラインによる講演となります。		

報道(取材)に当たってのお願い	コロナ禍において、新たに生まれ変わったワインアカデミーとなります。積極的な取材をお願いいたします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	経済部食関連産業室(担当者:主幹 田巻 昭彦) TEL ダイヤルイン 011-204-5138 内線 26-823		
-------------	---	--	--

北海道ワインアカデミー開講式 次第

とき：令和2年6月25日（木）

場所：TKPガーデンシティ札幌駅前
ホール3D

《開講式》 13:00～14:10

1 あいさつ

(1) 主催者

北海道副知事 土屋 俊亮

(2) 運営代表

北海道大学大学院農学研究院研究院長 西邑 隆徳 氏

(3) 名誉校長

ワインアンドワインカルチャー株式会社 代表取締役 田辺 由美 氏

3 来賓紹介

北海道議会議員 吉川 隆雅 様

4 共催・協力機関紹介

北洋銀行地域産業支援部 部長 越田 雄三 氏

札幌国税局課税第二部 次長兼酒類監理官 丸山 和也 氏

鑑定官室長 橋口 知一 氏

道産ワイン懇談会 副会長 畠村 公宏 氏

5 本アカデミーについて

受託者 NPO 法人ワインクラスター北海道 代表理事 阿部 眞久 氏

6 受講者自己紹介

7 記念撮影

《基調講演》 14:20～16:00 ※オンラインによる講演

「演題：日本のワイン、北海道のワイン」

独立行政法人酒類総合研究所 理事長 後藤 奈美 氏

道産ワイン品質強化研修事業「北海道ワインアカデミー」(概要)

1 概要

北海道内でワイン造りに携わる者に対して、栽培・醸造技術及びマーケティングを中心とした経営力のレベルアップにつながる研修会を開催し、道産ワインの品質向上を図る。

2 主催

北海道

3 共催

北洋銀行

4 受託事業者(予定)

道産ワイン品質強化研修事業委託事業受託コンソーシアム

代表者 NPO法人ワインクラスター北海道 構成員 北海道大学、北海道ワイン(株)

5 協力

札幌国税局、道産ワイン懇談会

6 事業内容

(1) 専門研修

①栽培コース

- ・栽培技術について、道内外の研究機関やワイナリー等との連携により講義を実施
- ・道内ブドウ農家との連携により道内ブドウ畑(受講生の園地を含む)における講義を実施
- ・土壌分析などのブドウ栽培に係る環境要因に関する講義を実施

②醸造コース

- ・醸造技術について、道内外の研究機関、ワイナリー及び資材メーカー等との連携による講義を実施
- ・ワイン醸造に必要な理化学分析技術及び醸造機器や手法に関する実技講習

(2) 共通研修

①マーケティング・経営研修

- ・地域に根付いた商品作りや、高品質なブドウやワインを安定的に作るための経営指導を実施し、地域におけるワイン造りのキーパーソンとなる人材を育成する。

②道外研修

- ・栽培・醸造技術及びマーケティングについて、講義を実施

(3) 公開セミナー

- ・栽培・醸造技術、免許取得及び経営等の基礎について、セミナーを実施

7 受講生

【栽培コース】16名 } * 重複受講者5名
【醸造コース】14名 }

*栽培コース及び醸造コース受講生は、原則として醸造用ブドウ栽培に従事した経験を有する者

8 日程(予定)

とき	内容	主な講師
6月25日	開講式	酒類総合研究所 後藤理事長
6月26日	マーケティング・経営研修①	(一社)流通問題研究協会 橋本佳住氏 Office Igatta 田村茂氏
7月~	栽培コース(6日間程度)	調整中
8月~	醸造コース(6日間程度)	調整中
11月	公開セミナー	調整中
12月~	マーケティング・経営研修(2日間程度)	調整中
1月	道外研修(未定)	調整中
2月12日	公開セミナー、修了式	調整中